

沖縄県公安委員会定例会会議録

令和2年11月19日(木)、沖縄県公安委員会定例会において、沖縄県警察から次の事項について報告があり、これを受けて審議等を行いました。

今週のトピック

警察から、「農林高校の生徒による機動隊隊庭の植栽の剪定について」の報告がありました。

1 質疑等

(1) 令和2年第7回沖縄県議会(11月定例会)の会期日程等について

警務部から前記事項について報告がありました。

公安委員から「ちゅらうちなー安全なまちづくり条例の一部を改正する条例が提出議案となっていることから、しっかり対応していただきたい。ちゅらさんバッジの着用を県職員や議員の方々へも推奨していただきたい。」旨の意見がありました。

(2) 令和2年度女性活躍モニター会議の開催結果について

警務部から「『女性警察官の働きやすい職場環境作りとキャリアパスについて』を討議テーマに掲げ、世代別(10月7日子育て世代、10月21日若手世代、10月28日ベテラン世代)の女性活躍モニターによる会議を計3回実施した。」旨の報告がありました。

公安委員から「沖縄県警は、まだ女性警察官が職員全体に占める割合が少ないことから、ロールモデルの形成が必須である。女性警察官の活躍は、ワークライフバランスにも関わるので、今後も様々な世代の多様な意見を聴く機会を設けていただきたい。今の職場環境は、職員が意見が言いやすい雰囲気になっている感じる。今回のモニター会議は、大変良い取組であることから、課題や意見を整理し、組織としてきめ細やかに対応していただきたい。」旨の意見がありました。

(3) ログ解析研修の開催結果について

生活安全部から「令和2年10月30日、外部講師を招聘してサイバー犯罪に的確に対処するためのログ解析技能の習得、捜査能力向上を目的とした研修会を開催した。」旨の報告がありました。

公安委員から「サイバー犯罪の悪質な手口は日々進化している。外部の専門家などの力を借りながら研修を継続し、受講した職員の将来的な配置も含め、サイバー犯罪に対処できる人材を組織で育成していただきたい。」旨の意見がありました。

(4) 水難事故の防止に関する有識者会議の開催結果について

生活安全部から前記事項について「9月14日、10月13日、11月13日、警察本部において13名の有識者による会議を開催し、『沖縄県水難事故防止及び遊泳者等の安全の確保等に関する条例』の改正の必要性や現状に対応できる条例の改正についての提言がなされた。」旨の報告がありました。

公安委員から「観光立県として、水難事故の防止に関する条例の改正は必要。条例改

正後は、マリインレジャー業者や観光客の宿泊施設にリーフレットを置くなど、目につきやすい形で広報していただき、条例改正に向けてしっかり対応していただきたい。」旨の意見がありました。

(5) 持続化給付金不正受給事件被疑者の検挙について

刑事部から前記事項について報告がありました。

公安委員から「不正受給を含め不正なことは許されないことを広く県民に認識させるためにも、しっかり捜査を尽くしていただきたい。」旨の意見がありました。

(6) 空陸一体による妨害運転等抑止対策の実施結果について

交通部から「悪質・危険な妨害運転等による交通事故防止を図るため、令和2年11月9日、沖縄自動車道において、地域課航空隊ヘリとパトカーによる交通取締りを実施した。」旨の報告がありました。

公安委員から「上空からの取締りは一目瞭然。このような方法で実績をあげるという趣旨ではなく、悲惨な交通事故を防ぐためにも持続的に実施していただきたい。」旨の意見がありました。さらに、公安委員から妨害運転等の110番通報の現状や取締りに関する質問があり、交通部長から「ドライブレコーダーは違反者を検挙する場合や事故発生時にも有効であることから、普及のためあらゆる機会を捉えて装着について推奨していきたい。」旨の説明がありました。

(7) 音響式交通信号付加装置の寄附受入れについて

交通部から前記事項について「今年も『(株)ラジオ沖縄』から1基の寄附があり、令和2年12月24日、牧志公園(北)交差点に設置予定である。」旨の報告がありました。

公安委員から「寄附はありがたいこと。寄附物品が設置されたことを実際にチャリチー募金した方が実感できるような工夫があると良い。次の寄附につながるような方法があれば検討していただきたい。」旨の意見がありました。

(8) 農林高校の生徒による機動隊隊庭の植栽の剪定について

警備部から「農業高校の剪定技術を披露する機会を与え、共に作業する中で警察業務の魅力を発信する場として、令和2年11月11日、機動隊隊庭で隊員と高校生による共同の剪定作業が行われた。」旨の報告がありました。

公安委員から「このような交流は、警察業務を紹介し、人材の確保につながるだけでなく、剪定実習した生徒にとっても効果があるとても良い取組で心を打たれた。」旨の意見がありました。

(9) 要人警護の実施結果について

警備部から前記事項について報告がありました。

2 本部長総括

本部長から「女性活躍モニター会議については、会議を開いて意見を聴いて終わりとい

うことではなく、県警の方針として、女性職員には、しっかりと仕事をしてもらう、そのための環境作りを進める、そして、より多くの女性職員が組織の責任ある立場に就いていただくこととしている。これら根本的な考え方と個別の女性活躍のための施策を盛り込んだ形で、現行の『ワークライフバランス等推進のための取組計画』を改訂することとしている。その過程では、公安委員の御指導もいただきながらスピード感を持って進めてまいりたい。」旨の総括がありました。

3 決裁・報告等(9件)

警務課

- ・ 令和3年沖縄県警察運営方針・活動重点の策定について

運転免許課

- ・ 取消処分の特減について

警備部

- ・ 警備情勢について

教養課

- ・ 警察車両運転技能研修の実施について

広報相談課

- ・ 「#9110」の取組について

生活安全企画課

- ・ ちゅらちなー安全なまちづくり条例の一部改正に伴う指針案について

警備第二課

- ・ 援助要求の取下げについて

総務課

- ・ 公安委員会定例会会議録の作成について
- ・ 公安委員会定例会会議録等のホームページ掲載について

4 決定・裁定(1件)

- ・ 自動車運転免許の行政処分について